

## 「肝生検の現況と複数回施行症例の臨床的傾向についての調査研究」に関する研究

### 1. 研究の対象

2011年1月～2017年12月に当院において肝生検を受けられた方

### 2. 研究目的・方法

肝生検は侵襲的な検査ではありますが肝疾患の原因や病態を把握し、診断や治療法を決定するのに有用な検査です。とりわけ NASH 診断においては現在もゴールドスタンダードとなっています。今回我々は当院における肝生検の現況を調査するとともに、複数回施行した NASH 症例の臨床的傾向について検討することとしました。

なお、この研究は倫理委員会承認日から 2019 年 3 月 31 日まで実施される予定です。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

日常診療において既に検査が行われている患者さん情報（病歴、既往歴、治療歴、血液検査結果、CT・エコーなどの画像検査所見、肝組織の検査所見等）を用いて研究を行います。

### 4. 外部への試料・情報の提供

本研究では、外部への試料・情報の提供はありません。

### 5. 研究組織

JA 広島総合病院 消化器内科

野中裕広（研究代表者）

### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんにご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

**照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：**

**研究責任者：野中裕広**

(JA 広島総合病院 消化器内科 部長、肝臓内科主任部長 (光学医療領域担当))

**担当医師：徳毛宏則**

(JA 広島総合病院 消化器内科 主任部長、内視鏡センター・センター長)

**兵庫秀幸**

(JA 広島総合病院 消化器内科 部長、肝臓内科主任部長 (代謝領域担当))

**【連絡先】**

電話：0829-36-3111、Fax：0829-36-5573

-----以上